

## 第5回 紀の川流域治水協議会

会議方法 WEB 開催  
開催日時 令和4年3月22日 13:00~14:20  
参加者 別添参加者名簿のとおり

### 開催結果報告

- ① 構成員の拡充及び規約の改定について報告を行った。
- ② 流域治水プロジェクトの拡充について、事務局より説明が行われ、了承された。
- ③ 紀の川水系流域治水プロジェクトのとりまとめ及び参考資料について、事務局より説明が行われ、了承された。
- ④ 紀の川流域治水協議会の今後の進め方について、事務局より説明が行われ、了承された。
- ⑤ 関係機関からの情報提供として、環境省近畿地方環境事務所、近畿農政局和歌山平野農地防災事業所、気象庁和歌山地方気象台から実施事業等について紹介していただいた。
- ⑥ 上記の資料が今後一般公開されることについて、了承された。

### 質疑応答

(和歌山河川国道事務所)

- ハード対策による効果が現れているが、ハード対策の完了には期間を要するため、その間どのようにソフト対策や土地利用等を含めて補完していくのか考える必要がある。また、これらをプロジェクトとしてとりまとめる事が目標ではなく、とりまとめた上でどのように効果的に連携していくかが重要なので、全員で考えていければと思う。

(和歌山県県土整備部)

- 流域治水プロジェクト以外でも取り組むべきことは多い。河川整備が長い期間かかる中で、国、県、市町村が連携して早急に進めていけるよう、国においては主導的な役割を今後ともお願いしたい。
- 新六ヶ井堰上流右岸の洗掘対策として堰の部分切り欠きによる効果検証を行っているという聞き取り、早急の現場実証に向けて検討を加速していただきたい。

以上